

子供同伴の視察認める

9/3産経 足立区議会 23区で初

議会活動と育児などの両立を図るため、足立区議会は12日、議員が他自治体を視察する際に子供同伴を許可することなどを決めた。23区の議会で初の試みとみられる。ただし、子供やベビーシッターの交通費や宿泊費は公費負担しない。

議員活動と育児をめぐっては昨年11月、乳児を連れて本会議に出席した熊本市議が退場を促され、賛否を呼んでいた。

区議会は3月ごろから、議会活動と育児の両立を図る方策を検討してきた。

今回決まった内容は、視察の際の子供同伴のほか①議会棟の1室を託児室として、議員や傍聴人が利用できるようにする②議員研修会や議員連盟などの会議に子供同伴で出席できるようにする③体調に配慮して、

本会議や委員会でも着席のまま質問できるようにするなどとなる。

本会議や委員会に子供同伴で出席することについては、「集中して議論する場にはそぐわない」として認めないこととした。